

している機器の治療・経営上の効果は 今後の購入計画は。

**答** X線画像撮影・診断システムによりデジタル情報としての保存が可能となることで再撮影件数が減るとともに、経営面では加算料収益で年間千四百万円程度の増収を見込んでいる。また、結石破碎装置により結石患者の治療が可能となり、年間千百万円程度の増収が見込まれる。平成13年度には、デジタル脳波計等の検査装置や白内障のレーザー手術装置などの導入を検討している。

## 環境・教育



### 岡南環境センター存続で増加するごみ量に対応

**問** 増加するごみ量に対応するため、岡南環境センターを存続するのの方針だが、可燃ごみ量の今後の予測は 具体的根拠は。

**答** 平成7年度に一般廃棄物処理基本計画を策定後、事業系ごみの分別化、ダイオキシン規制など計画時には想定していたが、なかつた諸事情により、年三五%増え続けていることから、13～17年度の計画を見直しているところだ。現在、17年度に日

### 三市連携で

#### 戸籍事務の広域化へ

**問** 生活圏の広域化に対応し、行政サービスの広域化を推進していく計画は。

**答** 市民の利便性向上とコストの大幅削減を図るため、現在倉敷市、玉野市との三市間で戸籍謄本等が取れる戸籍事務の広域化を検討しており、平成12年中に推進協議会を設立する予定だ。今後、他の分野でも広域化を進めていきたい。

量六百三十六トン、22年度では六百三十三トン程度と推定している。岡南環境センターを休止した場合の処理能力は15年には不足することが明らかことや、改修による耐用年数が少なくとも十年以上と見込まれることから、再稼働させるものだ。

### 小学生にIT教育を

**問** 高度情報化社会を担う人材育成策として、小学校からIT(情報技術)教育に取り組んでは。

**答** 情報水道構想の実験地域

内にある小・中学校はもとより、中心部の新しい学校や周辺部の学校においても国の補助制度を活用して、IT教育ができる環境を整備していきたい。

### 溶融スラグ

#### 再利用の安全性は

**問** (仮称)東部クリーンセンターの焼却灰を溶融してできたスラグを路盤材等としてリサイクルすると聞くが、安全性は。

**答** 他都市の検査結果から国の安全基準値をクリアするものと考えているが、専門機関による検査を実施し、基準値以下であることを確認するとともに、検査結果の情報開示を行ってきたい。

### 低周波公害問題

**問** 高速道路の高架橋の振動等を発生源とする低周波公害が叫ばれているが、本市も具体的に対応を。

**答** 国は、平成12年度中に全国的な実態調査を実施し、13年度から約五年間かけて人体への影響等の調査研究を行った後に、具体的対策を講じる方針と聞いており、本市もその調査対象に含まれるよう要望している。今後、国の動向を見ながら本市の具体的対策を検討していきたい。

### 豊成温水プールの改修計画

**問** 岡南環境センターの改修にあわせ、老朽化が進んでいる豊成温水プールを改修しては。

**答** 焼却停止期間は平成13年7月末から15年3月までの予定だ。温水プールは昭和54年の建設で老朽化が著しく進んでいるため、これを機に、長期間の工事を要する天井、水のろ過設備、空調設備等を改修したい。



より利用しやすいスポーツ施設に (豊成温水プール)

### 会派の異動

政和会

脱会

土肥 啓利

### 会派役員の変更

政和会

(新) 幹事長 井村 嘉久

政務調査会長 佐々木清巳

(旧) 政務調査会長 井村 嘉久

### 次回定例会のお知らせ

2月定例会は、2月26日(月)から3月21日(水)まで開催の予定です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

### 編集後記

夢と期待が膨らむ二十一世紀の幕が開きました。さて、11月定例会では、児童の健全育成策や国体開催に向けた取り組み、環境問題など、住みよいまちづくりを指して活発な議論を繰り広げました。今号では、その内容を中心にお届けします。岡南市議会では、モニター放映の開始やケーブルテレビによる放映の検討など、より開かれた議会を目指して取り組んでいます。今年もよろしくお願います。市議会広報調査特別委員会 委員一同